



第2回まちづくり交付金評価委員会

# 岡本駅周辺地区の事後評価について

平成25年11月29日

都市整備部 北部区画整理事業課

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA





# (1) 地区のまちづくりの経緯について

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【当初計画（平成20年11月）】

事業	事業名	内容
公園	3号公園	面積 1,000㎡
地域生活基盤施設	調整池	面積 2,900㎡
土地区画整理事業	岡本駅西地区	面積 59.2ha
地域創造支援事業	雨水管渠	延長 1,252m



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第 1 回計画変更（平成 2 1 年 3 月）】

### ・ 事業の追加

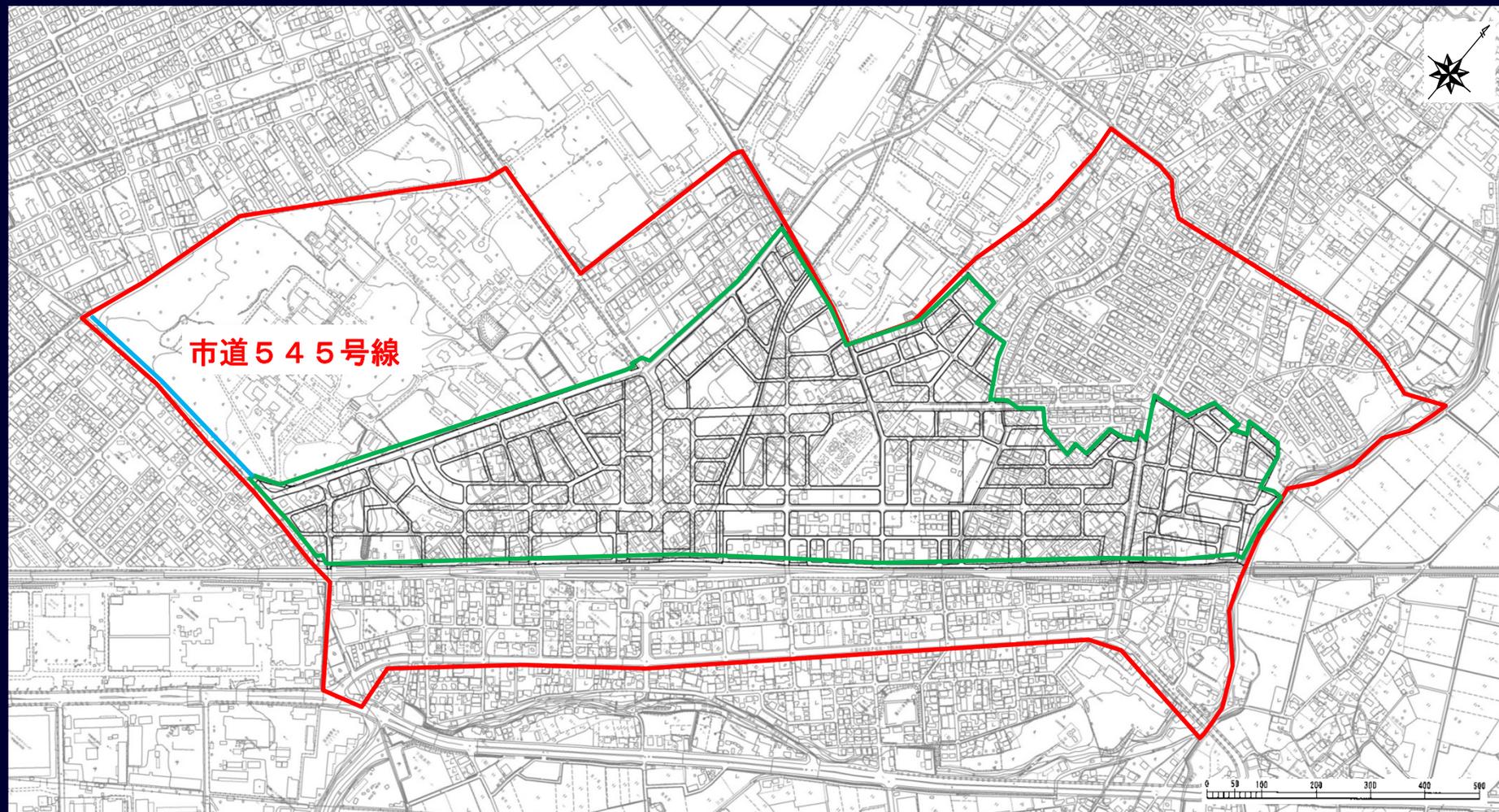
事業	事業名	内容
道路	市道545号線	延長 530m

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
道路	市道545号線	事業費 2.1億円追加



# 第1回変更 追加事業



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第2回計画変更（平成23年12月） 】

### ・ 事業の追加

事業	事業名	内容
高次都市施設	自由通路	自由通路整備
地域創造支援事業	JR岡本駅橋上駅舎整備	橋上駅舎整備

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
高次都市施設	自由通路	事業費 8.217億円追加
地域創造支援事業	JR岡本駅橋上駅舎整備	事業費 8.283億円追加

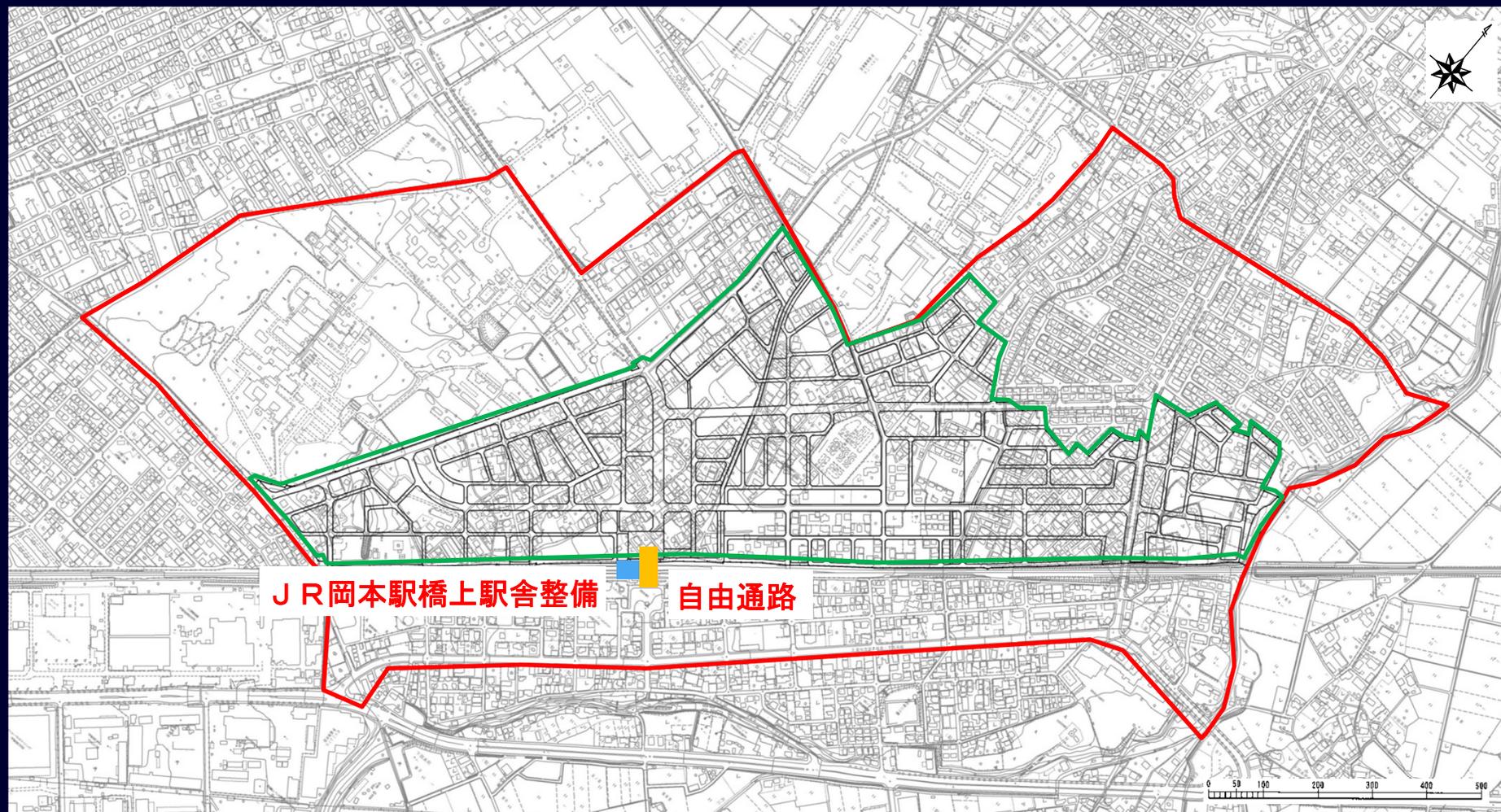
### ・ 目標の文言の変更

目標 1	
変更前	総合的な面整備をすることで、計画的・効率的な土地利用を推進すると共に、良好な住環境を形成し、新規転入者の増加を図る。
変更後	総合的な面整備をすることで、計画的・効率的な土地利用を推進すると共に、良好な住環境を形成 <b>及び駅への交通結節機能の強化を図り</b> 、新規転入者の増加を図る。

住めば  
愉快だ  
宇都宮



# 第2回変更 追加事業



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第3回計画変更（平成24年7月） 】

### ・ 事業の追加

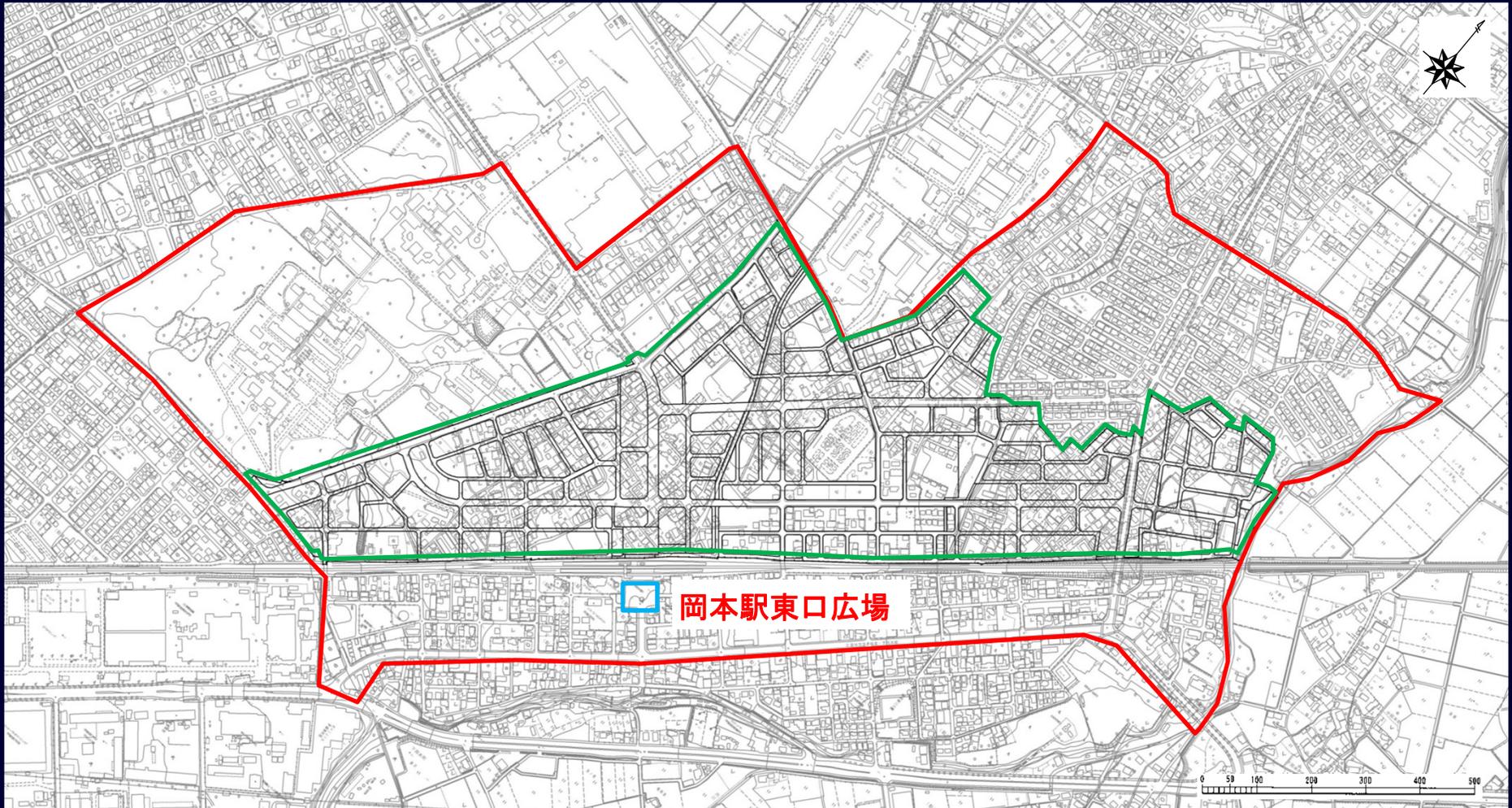
事業	事業名	内容
道路	岡本駅東口広場	面積 3,250㎡

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
道路	岡本駅東口広場	事業費 0.4億円追加



# 第3回変更 追加事業



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第 4 回計画変更（平成 2 5 年 3 月）】

### ・ 事業の追加

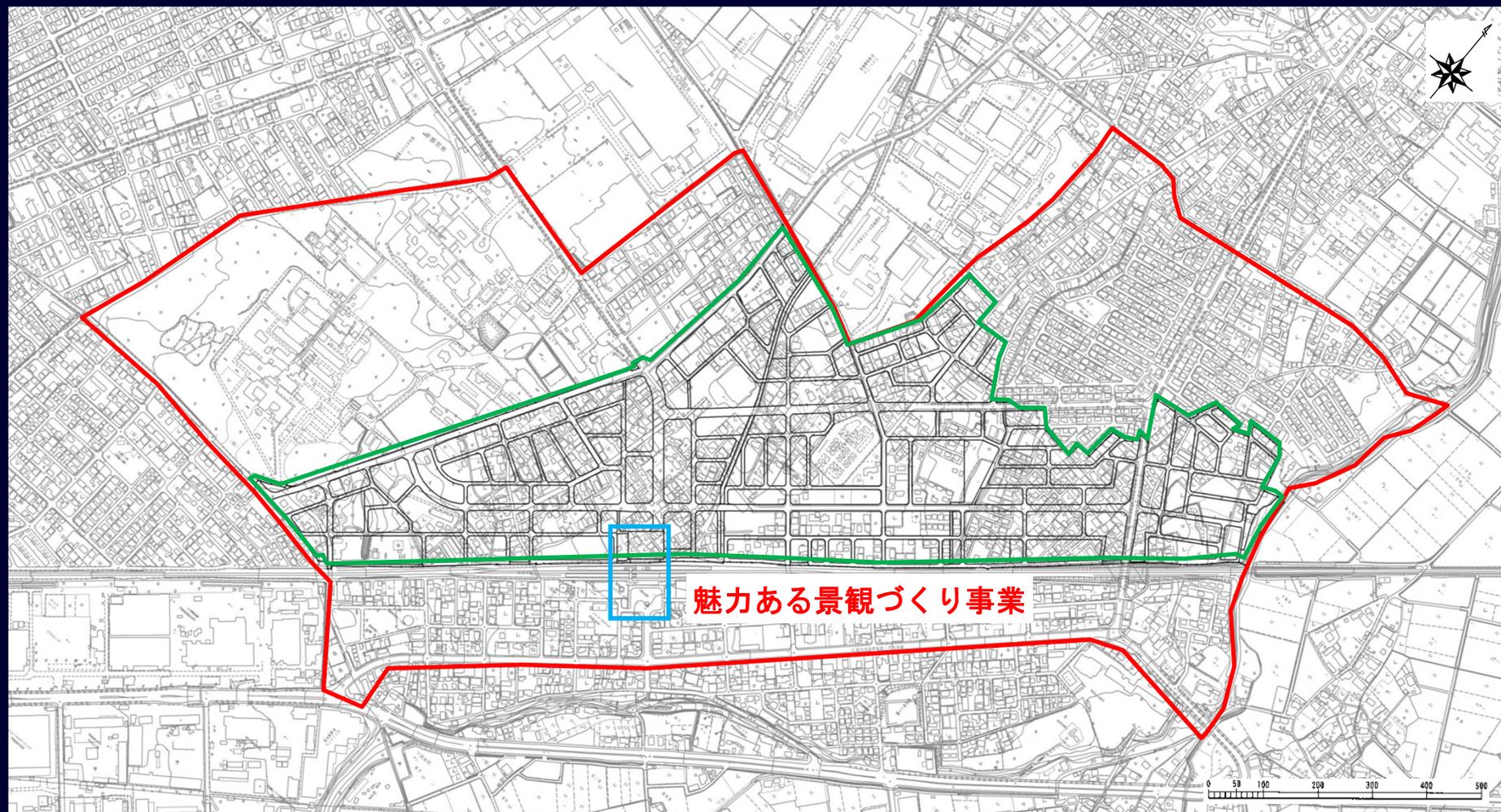
事業	事業名	内容
地域創造支援事業	魅力ある景観づくり事業	景観形成

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
地域創造支援事業	魅力ある景観づくり事業	事業費 0.03億円追加



# 第4回変更 追加事業



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



## (2) 事後評価について



住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# ①方法書について



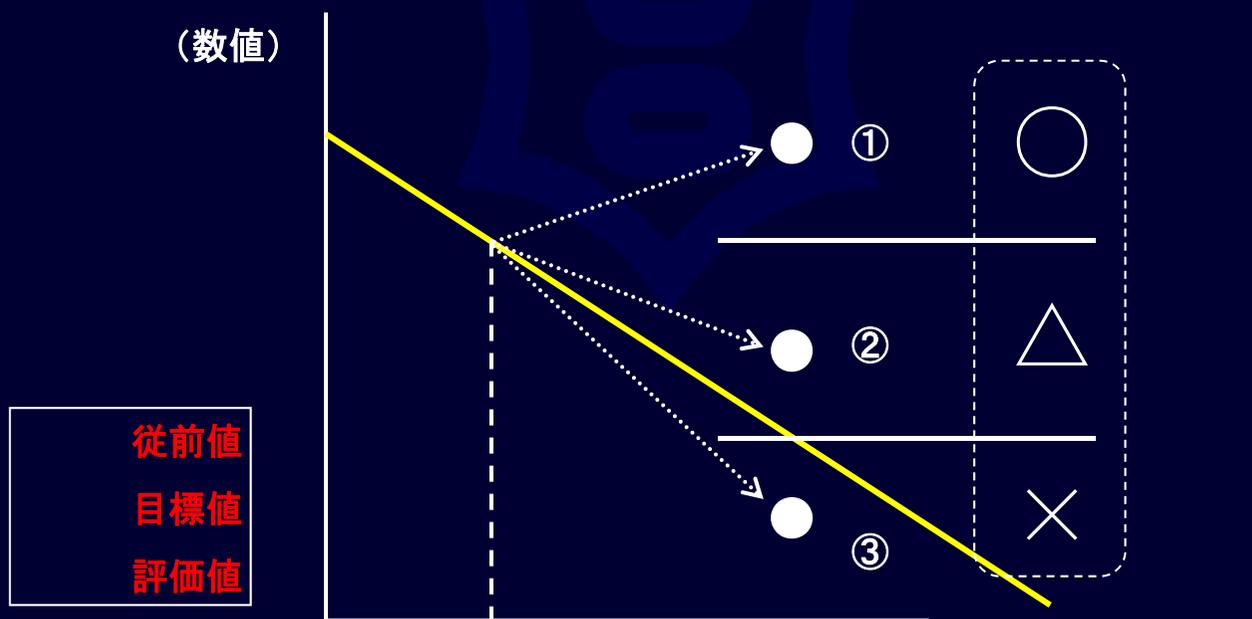
## 方法書とは…

事後評価の実施にあたり、『成果の評価』『実施過程の評価』等について、  
時期・作業内容・方法をあらかじめ設定し、  
事後評価を円滑に進めるための『評価の実施計画書』。

## ②成果の評価について

評価の基準	達成度
①評価値が目標値を上回った場合	○
②評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合	△
③評価値が目標値には達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合	×

(数値)



従前値  
目標値  
評価値

近年の傾向

まちづくり交付金 事業期間

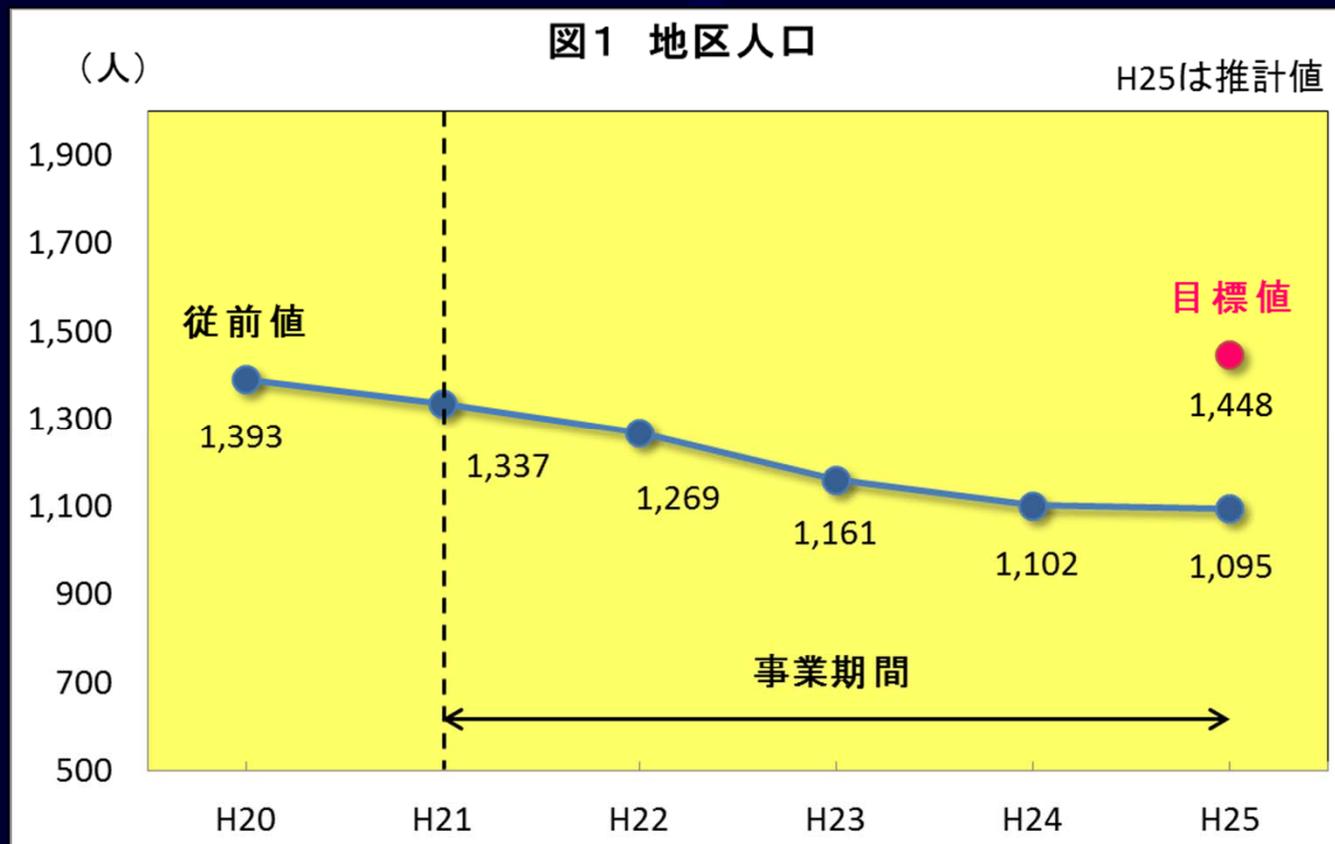


## ②成果の評価及び③効果発現要因について



### 【指標1：地区人口】

指標	単位	従前値 (H20)	目標値 (H25)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
人数	人	1,393	1,448	1,095	×	なし



住めば  
愉快だ  
宇都宮

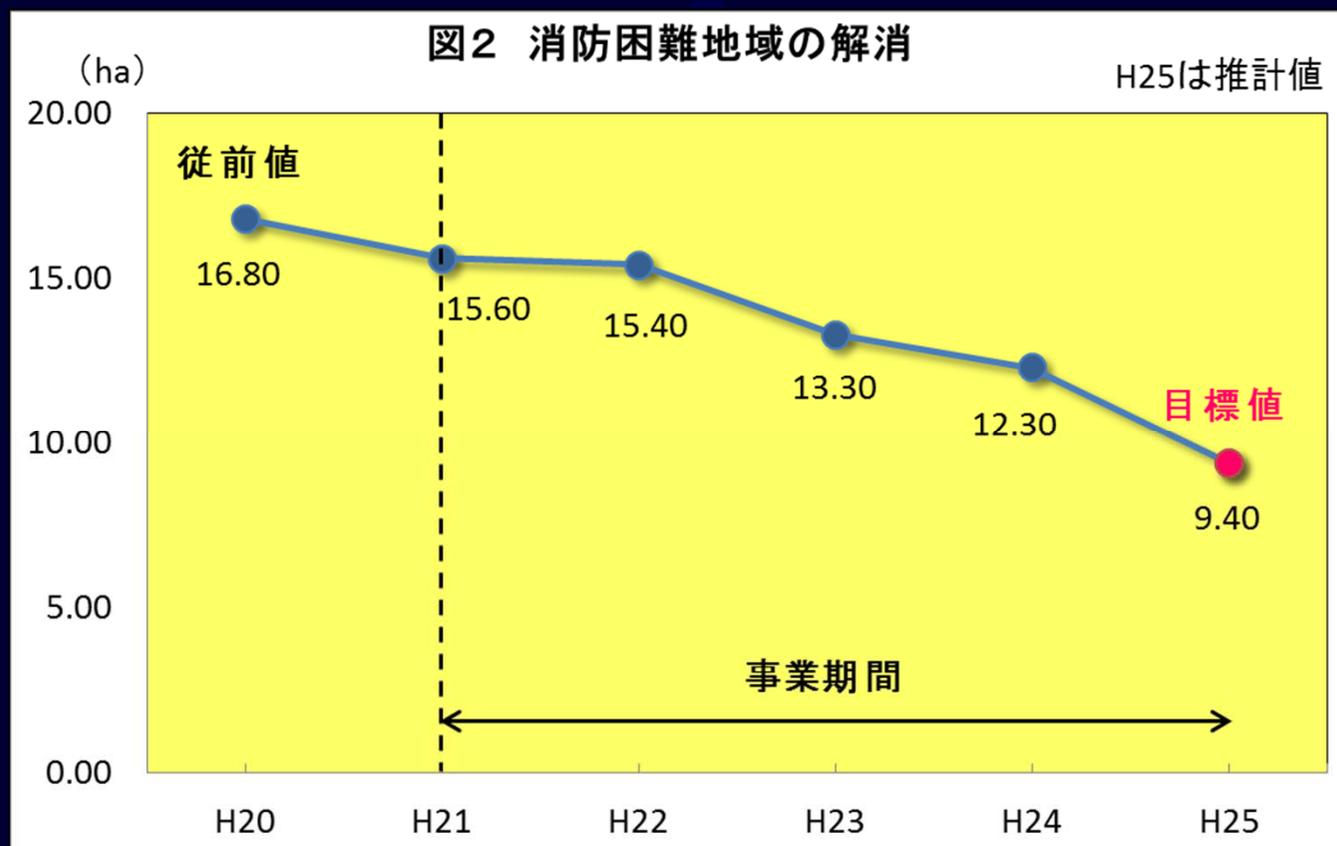


## ②成果の評価及び③効果発現要因について



### 【指標 2 : 消防困難地域の解消】

指標	単位	従前値 (H20)	目標値 (H25)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
面積	ha	16.80	9.40	9.40	○	



住めば  
愉快だ  
宇都宮

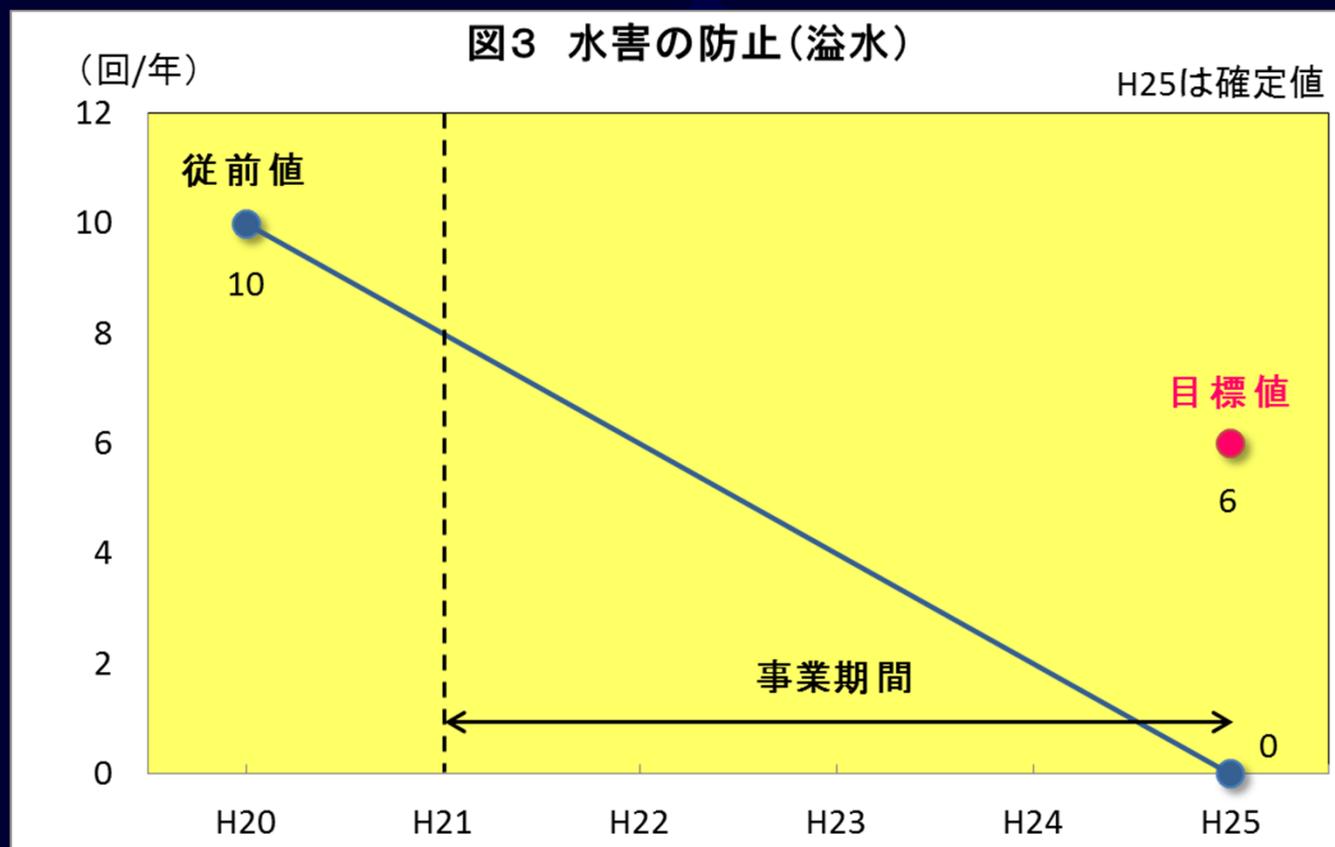


## ②成果の評価及び③効果発現要因について



### 【指標3：水害の防止（溢水）】

指標	単位	従前値 (H20)	目標値 (H25)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
回数	回/年	10	6	0	○	



住めば  
愉快だ  
宇都宮

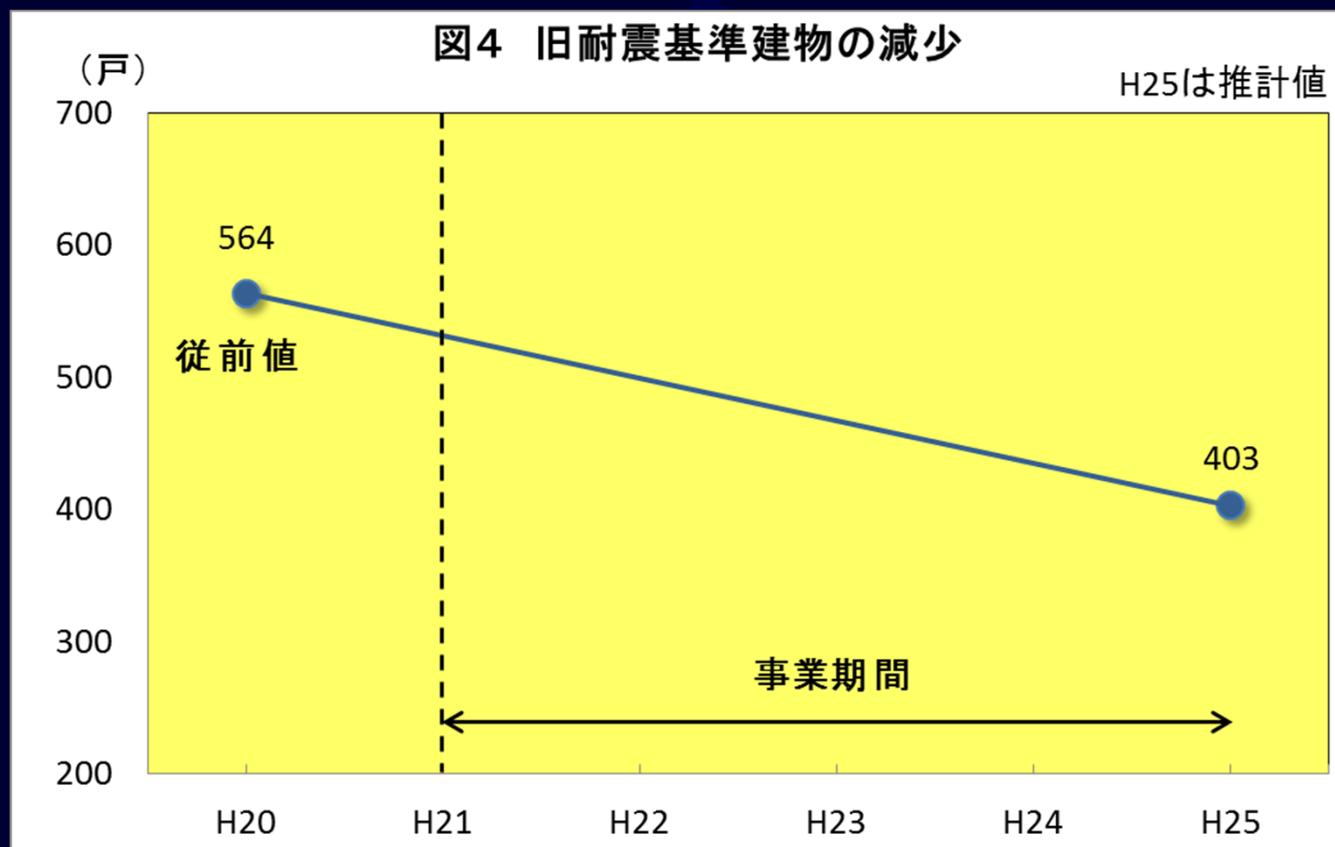


## ②成果の評価及び③効果発現要因について



### 【その他の指標：旧耐震基準建物の減少】

指標	単位	従前値 (H20)	目標値 (H25)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
戸数	戸	564	—	403	—	—



住めば  
愉快だ  
宇都宮



## ②成果の評価及び③効果発現要因について



【定性的な効果発現状況】

土地区画整理事業の道路整備



消防困難地域



解消

車や歩行者



安全に通行



安心安全な住環境のまちづくり

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



## ④実施過程の評価について



□モニタリング

実施していない

□住民参加プロセス

実施していない

□持続的なまちづくり体制の構築

実施していない



### (3) 今後のまちづくりについて

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA



# 今後のまちづくり方策について



## 【まちの課題の変化】

- 土地区画整理事業の進捗により、アパート・貸家等の解体などで一時的な地区外転居が発生し人口が減少しているが、街区工事の進捗率が上がり、良好な住環境の整備が進められている。
- 土地区画整理事業により、狭隘道路や行き止まり道路の解消が進み、暮らしやすい道路整備が推進されている。
- 土地区画整理事業の進捗により、暫定の調整池が整備され、排水状況が改善し、溢水被害の抑制が図られている。
- 公園が未整備であるため、防災空間及び憩いの場としての機能確保が求められている。



# 今後のまちづくり方策について



- 土地区画整理事業により，公共施設へのＪＲ岡本駅からのアクセス道路及び公共施設周辺道路が整備され，安心安全な道路整備が推進されている。
- 地域交流拠点に相応しい駅関連施設の整備が求められている。



# 今後のまちづくり方策について



## 1. 土地区画整理事業の早期完了

引き続き土地区画整理事業を推進することにより、地域の利便性や防災性を向上し、安心・安全な住環境を形成する。

## 2. 消防困難地域の解消

土地区画整理事業により、狭隘道路等の解消を進めることで、消防困難地域を解消するとともに、歩行者や車が安全に通行できる道路を整備する。

## 3. 公園の整備

公園の整備を行い、防災空間及び憩いの場を設けることにより、地域にとって安全かつ快適性に優れたまちづくりを進める。



# 今後のまちづくり方策について



4. 公共施設へのＪＲ岡本駅からのアクセス道路及び周辺道路の整備  
土地区画整理事業により、公共施設へのＪＲ岡本駅からのアクセス道路及び公共施設周辺道路を整備することで安全性及び利便性を備えた歩行者ネットワークを形成する。
  
5. 駅関連施設の整備  
ＪＲ岡本駅橋上駅舎、東西自由通路、東口・西口駅前広場などの駅関連施設整備により、交通結節機能の強化を図り、駅東西の連携を確保し周辺施設へのアクセス性を向上する。